

- 財政再生計画の平成26年度実施状況 2
- 第1回 夕張市地方人口ビジョン及び地方版総合戦略策定委員会の実施... 4
- キラリ！～魅力ある高校づくりへの取り組み～ 5
- 水道事業会計の状況 6

夕張高校魅力化～夕張の未来を担う人づくり～

夕張高校の魅力づくりに向けて、市として主体的に取り組むため、庁内にワーキンググループを立ち上げ、何が必要で何ができるのかを検討しています。

夕張高校、保護者、地域などと連携しながら、「夕張の未来を担う人づくり」を目指す地元高校のこれからのために、積極的な取り組みを進めていきます。

コンセプト 「人づくり」

- ◆挑戦する子どもたちの成長を促す環境整備
- ◆学力や部活動の力をつけることで、社会を生き抜く人間力や自立心の創造を目指す
- ◆故郷に誇りを持ち、夕張を語る、将来の夕張を担う人づくり



夕張高校魅力化の4本柱

学力の向上

- ◆国公立大を視野に入れた学習支援体制
- ◆検定・資格取得に係る費用の助成



部活動強化

- ◆部活動の活性化により、生徒間にいい意味での競争を生む
- ◆部活を通じて人間力を身につける指導者の雇用
- ◆公共施設などを部活動のために開放
- ◆交通体制の整備
- ◆挑戦する高校として地域の誇りに



地域愛を育む

- ◆小・中・高でスキー授業の実施
- ◆夕張の自然を活用したアウトドア教育
- ◆地域課題を活用した教育（高齢者との交流、除雪ボランティアなど）
- ◆農作業アルバイトなどの地域活動を通して人間力の形成
- ◆地域イベントへの参加や元気な挨拶を通し、地域に愛される高校



新しい人間関係&交流促進

- ◆他市町村からの生徒を受け入れる体制整備
- ◆海外など他校との交換留学
- ◆高校生キャンプやスポーツ合宿を通し、他市町村の生徒との交流促進

★生徒一人ひとりの幸せを目指し、挑戦する生徒を支えて育てる
 ★生徒たちの前向きな挑戦に対し、出来る限りのサポート

国、財政再生計画の平成26年度実施状況

夕張市は、平成22年3月に総務大臣の同意を得て財政再生計画をスタートさせました。平成26年度の実施状況をお知らせします。

問合せ先 市財政係 ☎52-33122

計画と具体的な措置の状況

◎事務と事業の見直し、組織の合理化その他の歳出削減に関する状況

(1)から(8)の措置による削減効果額は平成21年度からの累積で173億96百万円

(1)人件費

◆全会計の職員数は、平成26年4月1日現在で144人であったが、計画に不足していた消防職員を年度途中に1人採用したことにより145人となり、年度末までこの範囲内で維持しました。

◆一般職給与は、国家公務員準拠を原則とした上で、給料月額を平成21年度人事院勧告後の給料表を基本として、平均20%削減したほか、諸手当については計画どおりの削減を行い、特別職給与や議員報酬、非常勤特別職報酬についても計画どおりの削減を行いました。

◆こうした削減措置を講じた上で、副市長については、平成23年7月以降、当分の間、置かないこととしたことや年度途中の職員退職に伴う新規採用職員の補充により、給料と職員手当などが軽減されたことなどにより総人件費は計画に比べて減額となりました。

(2)物件費

◆賃金や旅費、需用費、委託料、備品購入費などの物件費は、計画どおり経費の削減に努めたほか、契約事務の適正な執行によって、計画に比べて減額となりました。

(3)維持補修費

◆各種公共施設や公営住宅などに要する管理経費などの維持補修費は、計画どおり経費の削減や契約事務の適正な執行によって、計画と比べて減額となりました。

◆平成26年度は初冬を中心に大雪に見舞われたことから、除排雪経費を増額する計画変更を行いました。除雪基準に基づく最小限の執行にとどめたほか、共同浴場などの緊急的な維持補修については、財源の確保を図りながら必要最小限の修繕を実施しました。

(4)扶助費

◆扶助費は、計画どおり市単独事業は高齢者や教育活動への給付に限り実施したほか、生活扶助等給付費などにおいて計画で見込んでいた対象人員や経費などが見込みを下回ったことから、計画に比べて減額となりました。

(5)補助費など

◆各種補助金などの補助費などについて

ては、計画どおり真に必要なものに限定し経費の削減に努めました。

◆市民活動などに使途を指定した寄付金を基金に積み立て、当該基金を財源とした助成事業を実施しました。

(6)投資的経費

◆投資的経費は、計画期間内に実施する主要事業として位置づけている市営住宅再編事業による市営住宅の建設をはじめ、過疎債のハード事業を活用した汚泥再生処理センターの建設、消防救急デジタル無線の整備、過疎債のソフト事業を活用した老朽市営住宅や不用公共施設の除却事業など、必要性や財源について十分な検討を行った上で真に必要なもの限定して実施しました。

(7)公債費

◆公債費は、計画どおり地方債の新規発行の抑制に努めながら着実に債務を償還し、実質公債費比率の改善を図りました。

◆将来の地方債償還や北海道市町村振興基金貸付金償還に対応するため、減債基金への積立てを行いました。

(8)他会計繰出金

◆他会計繰出金は、事業の経営改善や収入の適正化などの取組状況を踏まえ、計画に基づく繰出しを実施しました。

◎地方税その他の収入の増徴に関する状況

次の措置による平成21年度からの累積効果額は2億4百万円

◆市税その他の収入の徴収は、計画どおり合理的な計画徴収に努めました。

◎地方税その他の収入で滞納に係るものの徴収に関する状況

次の措置による平成21年度からの累積効果額は4千3百万円

◆現年分の滞納者への対応を重視し滞納繰越の発生を抑制するため、自主納付を促すよう工夫し催告書を速やかに送付するとともに、財産調査を徹底して行い滞納処分の一環として前年度を上回る給与・預金などの差押の実施や、生活再建や家計の改善を支援するため、ファイナンシャルプランナーによる無料相談を実施し滞納原因の解消に繋げるなど、適正で効率的な滞納整理に努めました。

◆東京都との自治体間連携事業として貸与を受けているミラーズロックなどを積極的に活用し完納や納付相談に繋げるなど納税意識の改善を図りました。

◆市営住宅使用料については、年2回滞納者全員に催告書を送付し、連絡のない誓約不履行者に対しては、職員が直接訪問のうえ催告書を手渡すとともに、その場で折衝を行うなど、滞納者への督促の徹底を図りました。督促に応じない悪質滞納者について法的措置に着手し、1件は訴訟提起、また2件は和解の上、計画的な納入を徹底することとしました。

◎使用料などの変更、財産の処分、その他の歳入の増加に関する状況

次の措置による平成21年度からの累積効果額は3億8千7百万円

◆使用料と手数料は、平成19年度に実

施した引き上げなどの見直しに基づき、引き続き収入確保に努めました。

◆財産の処分などその他の収入の増加に向けた対策として、高松ズリ山の採取に向けた取り組みを開始したほか、インターネットによる市有財産売却(35品)を実施しました。

◆金融機関店舗としての市庁舎の有償貸与や、有料による財政再建関係の視察受入れ、公用車・HPの広告媒体としての活用などにより、収入の確保に努めました。

◎超過課税または法定外普通税による地方税の増収に関する状況

次の措置による平成21年度からの累積効果額は3億1千9百万円

◆市税は、法令上の上限の税率などを踏まえ、平成19年度に行った見直しを継続して実施しました。

その他財政の再生に必要な事項の措置の状況

◆実質的な計画期間の5年度目である平成26年度については、計画策定後に生じた新たな諸課題に対応するため、事務事業の必要性や緊急性などを十分検討した上で、財源確保を図りながら計4回(6月、9月、11月、3月)の計画変更を実施しました。

◆平成26年8月に国、北海道及び市の実務者による三者協議を実施し、地域の再生や市民生活の安全安心に不可欠

な事業を計画に反映させることを目的として、特に優先して取り組むべきと考える11項目を重点課題として協議を行った結果、地域資源「ズリ」の活用による夕張再生エネルギー創造事業について、平成26年度に財政再生計画の変更を行ったほか、旧富野じん芥焼却場の解体などについて、平成27年度当初の計画変更に向けて、具体的な協議を進めることとしました。

◆平成26年度の財政再生計画変更において、不用公共施設除却などに係る過疎債を借入れたことから、償還に係る後年度の財政負担に対応するため、必要な財源を財政再生計画調整基金に積立てました。

◆今後とも、企業誘致活動の推進による地域経済の活性化促進や民間賃貸住宅建設に対する助成事業などの取り組みにより、定住人口の増加や地方税の増収を図ることとしています。

◆夕張市の再生のためには市民、議会、行政が一体となって取り組むことが重要であり、本市としては、今後とも情報公開の推進による透明性の高い行政運営に努めるとともに、市民参加や民間活力の導入など、市民・企業との協働による活力のあるまちづくりを目指すこととしています。

計画額と実績額の比較と再生振替 特別債残額の状況

(単位：千円)

【一般会計 + 診療所事業会計】

区分	平成26年度 計画額	平成26年度 実績額	差引増減	主な増減理由
歳入	12,992,145	13,158,749	166,604	地方税(市民税、固定資産税など)26百万円、地方交付税(普通交付税、特別交付税)387百万円、国庫支出金(生活保護費負担金など)▲77百万円、地方債(公営住宅建設事業債など)▲147百万円、その他(貸地料など)▲15百万円
歳出	12,992,145	12,482,519	△509,626	人件費(給料、各種手当など)▲59百万円、物件費(需用費、委託料など)▲63百万円、維持補修費(除雪委託料など)▲36百万円、扶助費(生活扶助等給付費など)▲109百万円、普通建設事業費(消防救急デジタル無線整備工事など)▲123百万円、繰出金(介護保険事業会計繰出金など)▲39百万円、その他(農業基盤整備促進事業補助金など)▲73百万円
歳入歳出差引額	0	676,230	676,230	
再生振替 特別債残額	28,001,139	28,001,139	0	

健全化判断比率の状況

(単位：%)

区分	早期 健全化基準	平成26年度 計画値	平成26年度 実績値	平成25年度 実績値(参考)
実質赤字率	15.0	0.00	0.00	0.00
連結実質赤字率	20.0	0.00	0.00	0.00
実質公債費比率	25.0	65.0	61.0	47.2
将来負担率	350.0	820.7	724.4	748.7

再生振替特別債(平成21年度借入)借入額 321億9千9百万円
利率など 17年償還(3年据置)
元利均等 年1・50%
(注)平成20年度決算まで生じていた実質赤字額は、平成21年度に再生振替特別債を借り入れたことで解消しました。再生振替特別債は、財政再生計画において平成22年度から17年間で計画的に償還するものです。平成22年度から24年度までは利子分のみの償還で、平成25年度から元金償還が始まりました。

第1回 夕張市地方人口ビジョン及び地方版総合戦略策定委員会の実施

現在、国と地方公共団体が一体となって「まち・ひと・しごと」の創生に取り組むため、全国の自治体が「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」の策定を進めています。

夕張市においても「夕張市地方人口ビジョン及び地方版総合戦略策定委員会」を設置し、平成27年9月1日に第1回策定委員会を実施しました。その結果について報告します。

策定委員からの提言

「夕張の資源を活用した雇用を創出する」

- ◆若者が住む環境を備える
- ◆情報発信すること、若者が話し合う場を設ける
- ◆高齢者の雇用を創出する
- ◆外国人客を対象とした事業をつくる
- ◆森林資源を活用した雇用を創出する

「新たな人のなぐれ・交流人口を生む」

- ◆地元の人が夕張の魅力をもっと発信できるようにする
- ◆何のために夕張に来てもらうのかを明確にし、イベントや新規事業をわかりやすく情報発信する
- ◆夕張のスポーツ施設を活かしていくために道外へ発信する（外国人観光客を対象としていくことも大切）
- ◆個人住宅の売買促進など（不動産の流動化）
- ◆民間の活力を生かす

「若者の定住の促進」

- ◆住む場所の確保（市営住宅の入居条件の緩和、持家促進、空家の活用など）
- ◆雇用の確保（収入など安定した雇用条件の整備、メロンの農家の婚活や夏・冬での農家とリゾートの就業連携など）
- ◆子育て支援（子育て援助に関するわかりやすい情報提供、産科・小児科の確保、公園の活用など）

「まちのコンパクト化、拠点形成」

- ◆地区のたまり場：中心拠点のほかに、地区別、年代別に溜まることのできる場所づくり

課題解決に向けた想い

夕張に今あるモノを活かす！

石炭博物館や市有林、旧学校施設、夕張というネームバリュー、市営住宅など

夕張に今いる人を活かす！

高齢者、よそ者の知識や情熱、郷土愛を持っている人、若者など

資源（モノ）を活かしていくためには、夕張に今いる人を活かすことが大切であり、こうした人々を育成し、交流を創出していくことが必要。

第2回策定委員会（11月中の実施を予定）では、今回委員の皆さんからいただいた意見をもとに、市から地方版人口ビジョン及び地方版総合戦略の骨子案を提示し、それに対して肉付け・修正意見などを求めている予定です。

日程は決定しだい、市ホームページにて公表します。

委員会は市民の方であれば、どなたでも傍聴できます。ぜひお越しください。

問合せ先 市まちづくり企画室 ☎52-3141



魅力ある高校づくりへの取り組み

問合せ先 夕張高校 ☎59-7110

スクールソーシャルワーカーの相
談 7月27日

北海道教育委員会スクールソーシャルワーカー派遣事業を活用し、2年生とのケース会議を実施しました。北海道教育委員会スクールソーシャルワーカー栗田郁子氏から、個々の生徒に対する具体的な対応を専門的な立場から助言、担任へ具体的な支援方法学びました。

特に、栗田氏からは、医療機関と連携する場合、教職員には非常に難しい課題である、個人情報や今日までの指導状況の効果的な伝え方について、具体的な指示をいただきました。

今回は北星大学の学生も参加し、スクールソーシャルワーカーとしての業務について、実際に学んでいました。

他の専門機関との連携の具体的な方法や、保護者に寄り添い支える方策を助言され、電話などでも相談して頂けることから、担任から生徒や保護者を中心に余裕をもって接することができるとの感想がありました。

『正しい日本語表現』

～進路講話～ 8月25日

3年生35人を対象に、札幌大谷大学社会学部学部長平岡祥孝教授を講師と

して進路講座を実施しました。

7月16日に実施した第1回目の講義では、「社会で求められる力」(社会人としての心構え、人間関係形成力)をテーマに講義・演習を行い、第2回目は、「正しい日本語表現」についての講義と、志望理由書や履歴書の書き方についての演習を実施しました。

平岡教授からは、主語と述語の関係、わかりやすい修飾語、多彩な接続詞の必要性など具体的な例を引用しながら指導していただき、採点者の気持ちになつて、丁寧に文字を記入することが大切であると強調していました。生徒は企業に提出する履歴書や進学先への志望理由書に生かすことができ、進学希望者生徒の小論文を実際に添削し、直接指導もしていただきました。

今回は、教職員も一緒に参加し講義を受け、公文書や調査書などの日本語の表現について研修を深めました。

今後は、2年生を対象に現在の進路状況や進路希望実現のため心構えについて講義して頂く予定です。

ボランティア部と夕張高等養護学
校の交流 8月26日

夕張高等学校ボランティア部13人が、夕張高等養護学校を訪問し、寄宿生12

人と交流を行いました。

夕張高等養護学校が年6回実施している地域住民との交流会「CO・CO・フレ」に、夕張高校生がゲームやダンスを企画して一緒に楽しみました。

音楽に合わせてじゃんけんをしながら一つの長い列になるじゃんけん列車、ひもにつるされたアメをとる障害物競走、全員で踊る妖怪体操などで親睦を深めました。



3年生の浜崎祐輔部長は「計画通りいかない場面や準備がなかなか進まない場面もありましたが、皆さんの心に残る企画ができた。」と話していました。ボランティア部は、全6回参加する予定です。

校外清掃活動 8月27日

2年生がLHRにおいて校外清掃を実施しました。校外清掃は、年3回実施し、5月に3年生、11月に1年生が実施しています。

通学路のゴミを拾いながら、コンビニ二周辺、バス停留所、JR南清水沢駅

のゴミの様子なども観察し、地域の方々とも挨拶をするなどコミュニケーションを深めました。



交通安全委員と連携し、登校時に街頭での交通安全指導も予定しています。

北海道シェイクアウト 9月1日

北海道シェイクアウト2015地震防災訓練に参加しました。

訓練アプリを登録した生徒のスマートフォンから緊急地震速報(訓練)のブザーが鳴り、音が聞こえたら、DRO P!「まず低く」、COVER!「身を守る」、HOLD ON!「動かない」の避難行動をとる訓練を行いました。事前にパンフレットを配付し、避難行動の確認や東日本大震災時の命を守った行動などの具体例を示すなど、自助の大切さを全員で共有しました。

生徒からは、実際に揺れている中で冷静になって、机の下に自分の体を入れることは難しいなどの感想がありました。

10月9日の秋季避難訓練でも、再度避難行動を確認しました。

水道事業会計の状況 (平成27年度上期 4月から9月)

水道事業の経営や運営方針を市民の皆さんに知っていただくために地方公営企業法に基づき、水道事業の概要や経理の状況などを公表します。

【配水施設整備事業】

この事業は円滑な給水を行うため、配水管などの施設を整備するものです。今年度は、社光送水ポンプ室流入管更新工事、南清水沢地区道路工事に伴う配水管移設工事を行います。

【夕張市上水道第8期拡張事業】

この事業は現在実施している夕張市上水道第8期拡張計画に係るPFI事業について、事前評価業務を委託するものです。

【メーター更新事業】

この事業は有効期限の満了となる水道メーターを交換するものです。今年度は市内全域約710個の交換を行います。

【水質検査】

市民の皆さんに安全で良質な水を飲んでいただくため、毎月定期的に各浄水場と各地区の給水栓の水質検査を実施しています。

問合せ先

市上下水道課 ☎52-3152

1. 経理の状況

(平成27年9月30日現在)

区 分	執行済額
給水のための収益的収支	
収益的収入	172,172千円
収益的支出	51,043千円
配水施設などを整備するための資本的収支	
資本的収入	0千円
資本的支出	54,233千円

- 2. 資産の現在高 3,773,005千円
- 3. 企業債の現在高 800,858千円
- 4. 一時借入金の現在高 20,000千円

平成26年度水道事業会計決算の状況

○水道事業会計損益計算書

(単位：円)

借 方	貸 方
営業費用 327,326,137	営業収益 315,160,546
営業外費用 32,454,622	営業外収益 78,961,324
特別損失 85,573,105	特別利益 14,788,805
当年度純利益 △36,443,189	
合 計 408,910,675	合 計 408,910,675

○水道事業会計貸借対照書

(単位：円)

借 方	貸 方
有形固定資産 3,587,213,065	固定負債 752,826,895
無形固定資産 8,413,120	流動負債 178,270,927
流動資産 116,922,035	繰延収益 1,261,849,266
繰延勘定 16,263,814	資本金 887,046,430
	剰余金 648,818,516
合 計 3,728,812,034	合 計 3,728,812,034

長寿をお祝い

9月17日、来年3月までに百歳を迎える長寿の方に贈られる、内閣総理大臣からの祝い状と記念品の銀杯の伝達が行われました。

伝達を受けたのは、下村つよ様、小山内チヨ様、堀尾八重子様、豊田ミヨ様、廣島好子様、中山勝四郎様、藤井トキ様、山口善右衛門様の8人です。

「たくさん話をする」「何でもおいしく食べる」「できることは自分でやる」など長寿の秘訣は皆さんそれぞれ。これからも元気に夕張を見守ってください。



堀尾八重子様



小山内チヨ様



下村つよ様



藤井トキ様



中山勝四郎様



廣島好子様



豊田ミヨ様

9月1日現在、夕張市には百歳以上の長寿の方は12人います。

●清水沢地区から南部地区へ行くとき

訂正箇所

★印は日曜日、祝日、第2・第4土曜日運休

行先	南部	南部	南部	南部	南部	南部	南部	
種別	★路線バス	デマンド2	路線バス	★路線バス	デマンド4	路線バス	デマンド6	
清水沢駅前	12:01	清水沢駅前発 12:01便	13:36	14:41	清水沢駅前発 16:00便	16:06	清水沢駅前発 17:40便	
南支所	12:02	（※2）デマンド運行	13:37	14:42	実証期間中毎日デマンド運行	16:07	実証期間中毎日デマンド運行	
小学校前	12:04		13:39	14:44		16:09		18:36
清陵町	12:05		13:40	14:45		16:10		18:37
夕張高校正門前	12:09		13:44	14:49		16:14		18:39
中学校前	12:11		13:46	14:51		16:16		18:40
↓			↓	↓		↓		18:44
住の江町	12:19		13:54	14:59		16:24		18:46
遠幌	12:20		13:55	15:00		16:25		↓
岳見町	12:20		13:55	15:00		16:25		18:54
岳見住宅前	12:21		13:56	15:01		16:26		18:55
幌南町	12:21	13:56	15:01	16:26	18:56			
夕南町	12:22	13:57	15:02	16:27	18:57			
南部霊園前	12:23	13:58	15:03	16:28	18:58			
新光町	12:24	13:59	15:04	16:29	18:59			
南部	12:25	14:00	15:05	16:30	19:00			

清水沢地区の主なバス停留所

「デマンド交通の実証実験」
時刻表訂正

広報ゆうばり10月号折込み
「デマンド交通の実証実験」の
時刻表に誤りがありました。
お詫びして訂正します。正
しい時刻表は次のとおりです。
問合せ先 市まちづくり企画室
☎52-3141

幸福の黄色いハンカチ基金
助成事業決定
(平成27年度下期分)

「幸福の黄色いハンカチ基金」
から市民団体に助成する事業
が決定しました。
▼夕張レガメッツ（バレーボール
少年団推進事業）▼北海道ジュ
ニアスキー決勝夕張大会実行委
員会（北海道ジュニア技術選手
権決勝夕張大会）▼夕張スキ
ー連盟（幼児・小学生スキー教室）
▼ゆうばり夏まつり実行委員会
（第31回ゆうばり夏まつり）▼
夕張歌留多愛好会（子どもかる
た推進事業）▼夕張クライミン
グクラブ（親子ふれあいクライミ
ング）▼夕張スケートリンク運営委
員会（夕張スケートリンク整備
運営事業）▼夕張もみじ祭り実
行委員会（夕張もみじ祭り）▼
夕張ジュニアスキーチーム（夕張
ジュニアスキーチーム）▼夕張太
鼓保存会「竜花」（夕張太鼓興
起45周年・夕張太鼓保存会設立
30周年記念演奏会）▼特定非常
利活動法人ゆうばりファンタ（ゆ
うばり映画交流促進事業）▼末
広子供会（末広子供会地域ふれ
あい事業）▼夕張音楽協会（第
26回市民音楽の夕べ）▼ハッスル
夕張（市内周辺の環境美化整備

事業）▼清栄町さつき会運動ク
ラブ（清栄町さつき会運動クラ
ブ）▼夕張民児協高齢者福祉訪
問事業実行委員会（高齢者福
祉訪問事業）▼ふれあい交流事
業実行委員会（ふれあい交流事
業）▼夕張市青少年育成協議会
（青少年健全育成事業）▼がん
ばる市民文化祭実行委員会（が
んばる市民文化祭2015）▼
紅葉山パークゴルフ場を守る市民
の会（市民パークゴルフ大会）▼
夕張メロンまつり実行委員会（復
活夕張メロンまつり）
問合せ先 市まちづくり企画室
☎52-3141

教育委員会からのお知らせ

◆ふるさとギャラリー「あ
ずまっく」
時間 午前8時45分～午後5
時30分（市役所開庁時間）
ところ ふるさとギャラリー
「あずましい」市役所2階
「雪ふるこの書道展」
美術館所蔵品から、藤根星洲、
原田青琴、我妻緑葉らの書作品
を展示します。観覧無料。
期間 11月18日まで
「第15回緑風展」
夕張高等養護学校の生徒が、
美術や自立活動の学習活動で
制作した絵画や造形などの作
品展。
期間 11月24日～12月17日
◆働く人のためのヨガ教室
体のゆがみや癖を知り意識す
ることで、動きやすく疲れにく
い体づくりを目指しましょう。
主催 ゆうばり生涯学習推
進プロジェクト
対象 20代から50代の男女
とき 11月21日・28日、12月
5日・12日 午前10時～11時30
分（土曜日 全4回）
ところ 清水沢地区公民館
講師 木村愛
受講料 3,000円（傷害保
険料含む）
申込期限 11月18日
◆夕張文化誌61号「市民の
広場」原稿募集
市内在住の高校生以上の方
の作品を募集します。
募集内容 俳句、短歌、川柳（各
10首以内）、詩、随筆、掌編小
説など（800字以内）、写真、
絵、書、切り絵などを写真化
したもの。
応募期限 12月10日
問合せ先 市教育係 ☎52-3166

「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」
11月10日申請受付終了

◆申請をお急ぎください

「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」の申請期限は11月10日（火）までとなっています。

給付金を受け取るには申請が必要ですが、期限までに申請されなかった場合は、辞退とみなされ、給付金を受け取ることができません。

申請書が届いた方で、まだ手続きをしていない場合は、必ず期限までに申請してください。（郵送の場合は当日消印有効）

申請書が届いた方でも、必ずしも支給対象にならないことがありますので、あらかじめご了承ください。

※給付金の対象と思われる方で、申請書が届いていない場合は、問合せ先へ連絡してください。支給要件など、詳しくは広報ゆうばり8月号またはホームページをご覧ください。

◆振り込め詐欺や個人情報の詐取にご注意ください

申請内容に不明な点があった場合、市から問合せを行うこともあります。ATM（現金自

動預払機）の操作をお願いすることや、支給のための手数料などの振り込みを求めることは、絶対にありません。

もし、不審な電話がかかってきた場合は、すぐに市の担当または警察に連絡してください。

問合せ先
臨時福祉給付金 市生活福祉係
（市役所2階9番窓口）
☎52-1059

子育て世帯臨時特例給付金
市教育課子ども・子育て支援係
（市役所3階15番窓口）
☎52-3168

介護予防！ゆうばり脳トレ
運動教室開催会場

「介護予防！ゆうばり脳トレ運動教室」の11・12月開催会場は次のとおりです。

昨年度まで実施していた「ゆうばり貯筋体操」の内容を変更し、認知機能を維持向上するためのプログラムを新たに加え実施します。

参加を希望する方は、開催初日の1週間前までに電話で申し込みしてください。

定員がある会場で定員を超える場合、会場近隣地域の方、初めて参加する方を優先します。

◆真谷地6区集会所 11月12日
午前10時～11時30分
◆はまなす会館 11月12日
午後1時30分～3時

◆紅葉山会館 11月24日、12月1日
午前10時～11時30分
◆清水沢生活館 11月24日、12月1日
午後1時30分～3時

◆楓集会所（定員20人） 11月18日、25日
午前10時～11時30分

◆南部コミュニティセンター
11月18日、25日
午後1時30分～3時
※当日の受け付けは、開催30分前からです。

申込・問合せ先
市保健係 ☎52-3106

ゆうばり貯筋体操普及講座

4種目（腹筋・背筋・腕立て・スクワット）で身体を変える！
内容 簡単な有酸素運動と筋力トレーニング、うた体操



とき
第1回 12月10日（木）
第2回 来年2月8日（月）
いずれも午後1時30分～3時で、両日参加することもできます。

対象 市民研修センター
対象 市民の方（持病のある方は、かかりつけ医に事前に相談してください。）参加無料。

講師 一般社団法人地域ウエルネス・ネット指導員
定員 1会場30人（定員になり次第締め切り）

申込期限 11月20日（金）
※電話で申し込みください。
その他 当日は動きやすい服装で、運動靴、汗ふきタオル、水分補給用飲料をお持ちください。

申込・問合せ先
市健康保険係 ☎52-3105

日赤夕張地区からののお知らせ

◆赤十字雪上安全法救助員I養成講習
雪上（スキー場）で急病人やけが人を正しく救助するために必要な、応急手当の知識や技術を学ぶ講習会を開催します。

とき 12月5日 午前9時～午後5時40分（予定）
ところ 文化スポーツセンター

対象者 18歳以上の救急法救助員の資格を有し、全日本スキー連盟の技能判定テスト2級に相当する技術を有する方
定員 10人（定員になり次第締め切り）
受講料 700円（教材費）
申込期限 11月16日

◆日赤社資募集
日本赤十字社では、世界各地での救護活動はもとより、国内での災害救護、血液事業、医療活動、社会福祉事業など活動を展開しています。

このような赤十字の活動は、社員が納める社費や一般の皆さんからの寄付金による社資により支えられています。

日赤夕張市地区では、この社資募集を町内会、赤十字奉仕団の皆さんに協力していただき実施しています。

法人社資も募集しています。税法上の優遇措置もありますので、詳しくは問合せください。

実施期間 毎年10月～年内
※実施期間以外でも受付しています。

社資は全額、日本赤十字社へ送金し、日本赤十字社の幅広い活動に使われます。

問合せ先 日赤夕張市地区（市生活福祉係）☎52-1059

11月11日～20日は
冬の交通安全運動

セーフティコールゆうばり
とき 11月11日 午後1時30分
ところ 文化スポーツセンター前

冬季は、気象、路面変化に応じた状況判断や運転技法・意識の切り替えが重要で、特に初冬期は、路面状況が刻々と変化し、比較的气温が高いため凍結路面が滑りやすくなります。

スリップ防止などを図るための活動などを推進するため冬の交通安全運動を行います。終了後、千代田三叉路で街頭啓発を実施します。協力をお願いします。

問合せ先 交通安全対策本部事務局(南支所) ☎59-6111

夜間と休日における配偶者などからの暴力に係る電話相談の実施

北海道における配偶者などからの暴力(DV)に係る相談件数は、平成26年度に14,133件と過去最多となりました。

北海道立女性相談援助センターでは、DVに係る電話相談を次のとおり実施しています。

実施時間

◆月曜日～金曜日(祝日除く)
電話・来所相談 午前9時～午後5時

◆土曜・日曜・祝日
電話相談 午後5時30分～8時

電話相談 午前9時～午後5時
※12月29日～1月3日は実施しません。来所相談は事前予約が必要です。
連絡先 相談専用ダイヤル ☎011-666-9955

平成27年市営住宅臨時募集

募集住棟 一般枠(住宅に困っている方)、公営住宅、南清水沢地区、D49-1、3DK、3階、1戸

入居資格 政令で定める収入の基準を満たす方、地方税を滞納していない方、住宅に困っている方など。既に市・道営住宅に入居している方で、お風呂がない方や世帯構成員が増減した方など、特別な事情があり、住替えの条件を満たす方。

応募期間 11月2日～11日(土・日曜日を除く)

申込方法 本人が市役所3階建築住宅係または南支所に、関係書類(申込用紙、印鑑、入居者全員分の収入が分かるもの

など)をお持ちください。持参することが困難な場合は、郵送による提出も受け付けします(※11月11日必着)。応募者が複数となった場合は抽選で決定します。当選者は、入居資格審査を受けていただきます。

問合せ先 市建築住宅係 ☎52-3119

ジェネリック医薬品に関するお知らせ

ジェネリック医薬品とは、新薬の特許が切れてから同じ有効成分で作られた薬で、厚生労働省から効き目や安全性が新薬と同等と認められています。薬の開発費用が少ない分、一般的には新薬より安い価格となります。

夕張市国民健康保険加入者の平成27年7月分薬代で、ジェネリック医薬品に変更すると自己負担額が300円以上安くなると思われる方を対象にお知らせハガキ(差額通知)を発送します。ハガキの内容に関する問い合わせはコールセンターへお願いします。

定期的(年2回)にお知らせハガキを発送する予定ですので、今後送付を希望しない方は、市健康保険係まで連絡ください。

問合せ先 コールセンター

☎0120-53-0006
市健康保険係 ☎52-3105

家族の日・家族の週間

少子化対策に係る「結婚妊娠、子ども・子育てに温かい社会の実現」に向け、家族の大切さについて、理解を深める目的の「家族の日」「家族の週間」。

やっぱり、家族っていいね。

家族の日
家族の週間

家族の日は、11月第3日曜日 家族の週間は、家族の日 前後各1週間



皆さんも、家族や地域のつながり、子どもを育てていく大切さについて改めて考えてみませんか？

北海道地方税等合同公売会に参加します

市税や道税の徴収対策強化の一環として、北海道と市町村などが連携し、滞納者から差押えた財産の公売会を合同で開催します。夕張市も、捜索などにより差押えた財産を公売します。

公売会では、実際に公売物件を目にして入札や競り売りに参加することができま。誘い合わせのうえ、ぜひ会場ください。

とき 11月15日 正午～午後3時

ところ 北海道札幌高等技術専門学院体育館(札幌市東区北27条東16丁目1-1)

※札幌市営地下鉄東豊線「元町駅」下車↓1番出口から北方向へ徒歩4分

公売参加に必要なもの

- ①印鑑(個人は認め印、法人は代表印) ②本人確認が出来る書類(運転免許証など) ③委任状(代理人が入札に参加する場合) ④買受代金

問合せ先 札幌道税事務所税務管理部納税課納税第1G ☎011-204-5225、市収納係 ☎52-3129

清水沢地区で「テレビ北海道 (TVh)」の放送が始まります!

民放テレビ局「テレビ北海道 (TVh)」の放送が清水沢中継局からも送信され、清水沢地区で視聴可能になります。

【試験放送】11月27日(予定) 【開局】12月下旬(予定)

◆テレビ北海道とは?

テレビ北海道(テレビ東京系列)は、地上デジタル放送の民放局で、経済番組や旅、バラエティ、歌謡、スポーツのほか、子どもたちに人気のアニメ番組なども多く放送されています。

放送番組などの詳細は、テレビ北海道のホームページをご覧ください。HPアドレス <http://www.tv-hokkaido.co.jp/>

◆チャンネルの設定方法

現在のデジタルテレビの多くは、チャンネルが自動で設定されますが、一部のテレビや地デジチューナーなどで、チャンネル設定を手動で行う必要があります。

設定については、テレビの取扱説明書をご覧ください。メーカー、電気店、販売店などに相談してください。

★テレビリモコンの **7** チャンネルを押す→映らない場合は→
→設定(チャンネルスキャン)

※メニューまたは受信設定などからチャンネルスキャンを選択します。

■試験放送期間は、機器類の調整のため電波を停止することがあります。

■スケジュールは、現段階での予定であり、工事の進捗状況によって変更になる場合があります。

■地形などが原因で受信障害が発生する時は、アンテナの調整が必要な場合があります。電気店などにご相談ください。



受信に関する問合せ先

テレビ北海道視聴者センター

☎011-218-1507

問合せ先

市まちづくり企画室

☎52-3141

看護師等の届出制度

10月1日から「看護師等の届出制度」が始まりました。

保健師、助産師、看護師、准看護師の免許を持ち、仕事をしていない方は「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づく、北海道ナースセンターへ届け出ることが努力義務になりました。

届け出の方法については、個人で届け出るだけでなく、離

職時の勤務先(病院、介護施設など)が離職者の同意を得て代行し届け出ることできます。

ナースセンターでは、離職者の状況に合わせた支援を行うことで、看護職として切れ目のないキャリアを積み重ねることができるよう支援を行います。

問合せ先 北海道ナースセンター

☎011-863-

6794(月曜~金曜 午前9時~午後5時)

平成28年度訓練生募集

北海道立札幌高等技術専門学校では、次のとおり訓練生を募集します。

募集科目 精密機械科、金属加工科、電子印刷科、建築技術科、建築設備科、エクステリア技術科

出願期間 推薦選考 11月1日

一般選考 11月16日

12月5日
問合せ先 北海道立札幌高

狩猟免許試験

【狩猟試験予備講習】

とき 11月29日 午前9時~午後4時30分
ところ 岩見沢市会館まなみ

受講料 第1種、第2種7、500円(テキスト代込み)、

網、わな5,000円、同時

等技術専門学校 ☎011-781-5541

夕張市健康増進計画「健康ゆうばり21」パブリックコメントの実施

市民の健康増進を推進することを目的として夕張市健康増進計画「健康ゆうばり21」を策定します。

策定にあたり原案を公表して広く市民の皆さんの意見を聴くため、パブリックコメントを実施します。

実施期間 11月2日~12月1日

閲覧場所 市ホームページ、市役所窓口(市保健係、南支所)

意見提出方法 市ホームページまたは窓口にある意見用紙に記入して、メール送信・郵送・FAX・持参のいずれかの方法で提出してください。

問合せ先

市保健係 ☎52-3106

10,000円
受付 11月1日~11月21日

【狩猟試験】

とき 12月6日 午前9時~

ところ 空知総合振興局

問合せ先 空知猟政協議会

☎0126-25-5768

(火・木曜日のみ)

そよかせ通信 夕張市健康増進計画 健康ゆうばり21策定



国において国民の健康づくり対策が昭和53年『自分の健康は自分で守る』というスローガンから始まり、10年を単位に改正されてきました。平成15年には国民に健康増進に努める責務を明記した健康増進法が制定され、その3年前に始まった健康づくり運動『健康日本21』から健康寿命（長寿に伴って元気でいる期間）を延ばすという大目標が打ち出され、元気を阻害、もっと言うと病気や介護を引き起こす要因と考えられる生活習慣病の予防に重点が置かれ、特に発症を予防する1次予防の考え方、一生を通じて行う健康づくりとその環境づくりが推進されました。

そして現在、健康づくり対策は第4次に入り、少子高齢化による社会保障費（医療・介護・年金）の増大が待ったなしの状況になっていることを背景に、発症予防に加えて生活習慣病の重症化予防、具体的な生活習慣の改善、社会全体での推進などがさらに強化された『健康日本21第2次』が展開されています。

夕張市においては、健診や相談、健康教育などこれまでも様々な形で健康づくりを推進してきましたが、いま一度、市民の皆さんの健康状態の現状を身近にあるデータなどから把握し、改めて基本的な考え方や目標、対策を整理し、今後に向けた計画として『健康ゆうばり21』を策定します。

夕張市の男性平均寿命が全国平均よりも2.1歳短命だったので、全国1,922市町村の順位ではワースト66位だったことに驚きを感じ、子どもから高齢者まで肥満の問題があったこと、喫煙率や飲酒率が高いことなど、生活習慣の改善や予防はまだまだであることも見えてきました。

一方で、保健活動を通して健診結果に関心を持つ方が増えてきている実感、予防の重要性が少しずつ浸透している実感もあり、さらに多くの方に関心を持って頂きたいと思っています。

今月から原案を公表しパブリックコメントを実施します。来月から、内容の一部をこのコーナーで連載していきます。

保健師 永澤 綾子

まちかど スケツク



シューパロ湖の湖面活用 10月6日（シューパロ湖）

夕張シューパロダム completionにより活用の可能性が広がったシューパロ湖。

湖面の林間コースを体験できるカヌーツアーなど、貴重な観光資源として普及促進に取り組みます。



JA青年部軽トラ市 10月3・4日（道の駅夕張メロード）

今年も農協青年部が軽トラに新鮮な野菜を乗せて販売。名物「100円焼きとうきび」や「地場野菜と夕張産の米を使用したカレーライス」も好評でした。



デマンド交通実証実験説明会 10月14日（南部コミュニティセンター）

11月から南部地区から清水沢地区で実施するデマンド交通実証実験の説明会を開催しました。利用者が減ってきている公共交通を維持するために、まずは利用していただき、皆さんの声を聴かせてください。

住民基本台帳カード・公的個人認証サービスの電子証明書の発行について

住民基本台帳カードの交付(再交付)手続きは12月4日、公的個人認証サービスの電子証明書の発行(更新)を希望する方は12月22日、いずれも午後5時までに、市役所市民係で手続きをしてください。
電子証明書は、発行を受けてから3年で有効期間が満了し、失効します。
失効した場合には、国税の電子申告などの電子申請・届出に

使用ができなくなります。
◆来年1月からは個人番号カードに電子証明書が搭載されます
個人番号カードの交付は今年10月から申請できますが、申請が集中した場合、交付が遅れる可能性があります。
確定申告を控えた時期に有効期限満了を迎える方は注意してください。

個人番号カードの交付開始に伴い12月23日以降は住民基本台帳カードに搭載される電子証明書の発行や更新はできません。
問合せ先
市市民係 ☎52-3104

こどものへや



木村美涼 みずちゃん
平成24年11月14日生まれ

紅葉山

父・慎太郎さん 母・仁美さん

このコーナーに掲載する乳幼児(小学校入学前まで)の写真をお待ちしています。

送り先 市総務係 (☎52-3170)

市民還元 リフト・ Gondol
1日券前売り販売

販売期限 12月10日

利用期間 平成27年オープン(平成28年クローズ)

販売場所 ホテルマウントレース

1階フロントカウンター

※住所や年齢を証明できるもの(運転免許証、健康保険証、学生証など)を持参ください。

※シニア・中高生は、利用当日年齢確認ができる証明書を持参。

割引価格 大人4,752円↓

3,500円、シニア3,672

円↓2,700円、中高生3,

672円↓2,200円、小学

生2,808円↓1,700円

※シニアは60歳以上の方が対象となります。

問合せ先 マウントレース

スキー場 ☎52-5151

マウントレース

スキー場



内容 週4回程度のレッスン

申込 随時

◆ジュニアスキー合宿

(小中学生対象)

とき 12月28日~30日、1月6日~8日

内容 冬休み中、3日間の合宿型スキーレッスン

宿泊 合宿の宿ひまわり(鹿ノ谷山手町)

申込期限 合宿初日の一週間前

◆メンバーズ(中学生以上)

とき フルシーズン

内容 シーズン中レッスンはいつでも格安で受けられる

申込 随時

※特典や料金など、詳細は問合せください。

申込・問合せ先 マウントレース

スキー&スノーボード

スクール ☎52-5000

マウントレース

スキー&スノーボード

スクール

マウントレース

スキー&スノーボード

スクール

マウントレース

スキー&スノーボード

スクール

マウントレース

スキー&スノーボード

年末調整などの説明会

年末調整事務と源泉徴収票・同合計表の作成要領などについての説明会を開催します。事前に送付した書類を持参のうえ、お越しください。
とき 11月17日 午後2時~3時30分
ところ 市民研修センター
問合せ先 市賦課係 ☎52-3120

ところ ホテルシユーパーロ
出演 夕張レコード愛好会、コール・リラ、コール・ポピー、夕張市民吹奏楽団、リンデンコール
問合せ先 夕張音楽協会(夕張友西市場内) ☎53-4011

平成27年10月1日現在

人口	9,205人	(-19人)
男	4,275人	(-5人)
女	4,930人	(-14人)
世帯数	5,283世帯	(-16世帯)
		()は前月比

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民が含まれています。

次号、広報ゆうばり12月号は12月1日に配布します。